

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

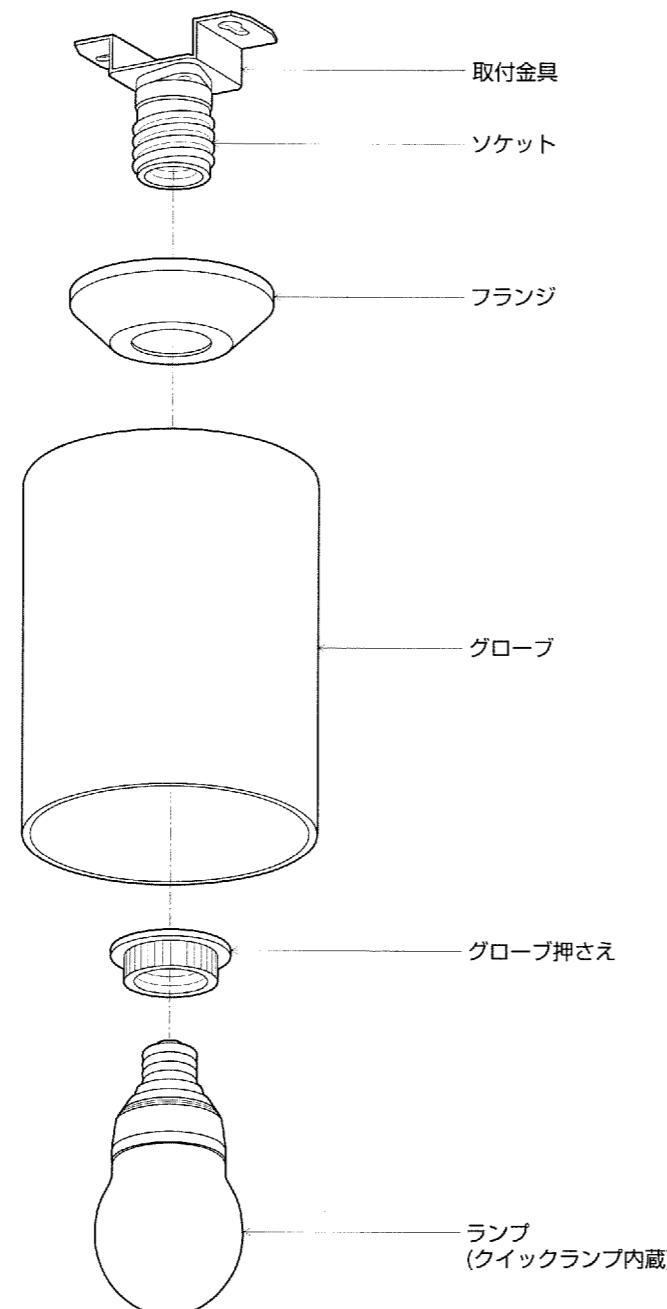
2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。

※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉

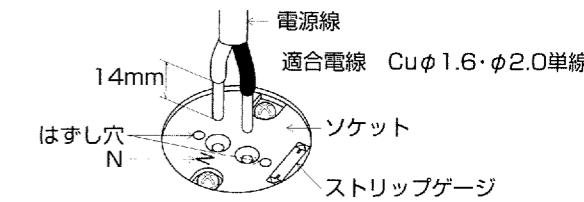


取付ネジ · · · · · 2本

1 電源線を接続する

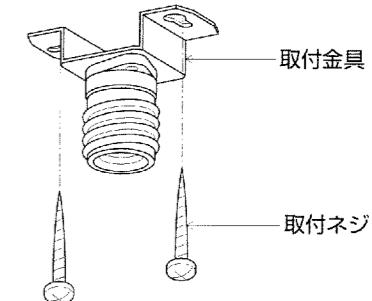
ソケットのストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、確実に差し込む。
はずす時ははずし穴にφ 1.6の電線などを差し込み、電源線を抜く。

△警告 電源の接続を確実に行なってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



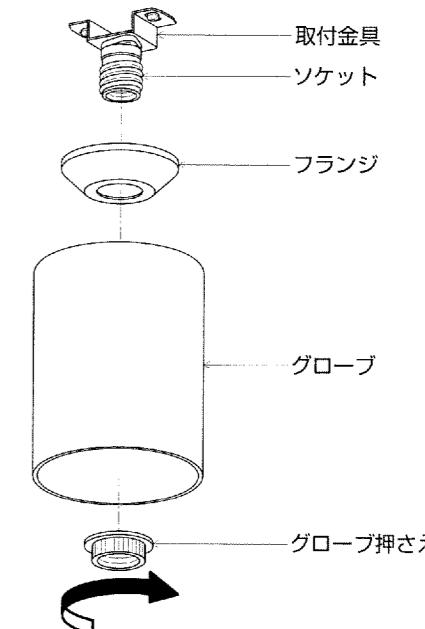
2 取付金具を取付ける

取付金具を取付ネジで取付ける。



3 グローブを取付ける

フランジ、グローブをソケットにはめ込み、グローブ押さえで締め付ける。



4 ランプを取付ける

5 点灯の確認を行なう

!
器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。
数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。

■電球形蛍光ランプ使用上のご注意

- 点滅を頻繁に繰り返す場所ではランプ寿命が短くなりますので不向きです。
- 点灯直後約10分間は明るさや光色が若干変化します。
- 点灯約1分後に内蔵クイックランプが消灯し、一時明るさが低下しますが異常ではありません。
- 複数のランプを1つの壁スイッチで使用する場合、個々の特性により内蔵クイックランプが消灯するまでの時間が異なります。
- 消灯後すぐに再点灯した場合は、一瞬点滅することがありますが異常ではありません。
- 周囲温度が低い場合明るくなるまでに時間がかかります。
- 内蔵クイックランプ点灯時は約30Wの電力を消費します(最長約1分間)。